

# 令和 2 年度西成区運営方針自己評価 説明用資料

令和 3 年度 第 1 回情報発信部会

令和 3 年 7 月 1 2 日

令和2年度 重点的に取り組む主な項目のうち情報発信部会該当項目

経営課題		戦略	具体的取組
2	にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	1. 地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化	2. 新今宮エリアブランド向上事業
			3. 西成区魅力発信事業
		2. 地域活動の支援強化	1. 地域コミュニティ支援事業
			2. 緑化推進事業
		4. 人権尊重のまちづくり	1. 人権尊重のまちづくり
3	防災・防犯・安全対策	1. コミュニティ防災力の強化	1. 地域防災活動事業 －地区防災計画を活用した地域防災力の向上－
			2. 地域防災活動事業 －地域防災の担い手の発掘・育成－
		2. 防犯・安全対策の推進	1. 防犯対策事業
			2. 自転車等安全利用啓発事業
		3. 空家等対策の推進	1. 空家等対策推進事業

## 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

### 具体的取組2-1-2 新今宮エリアブランド向上事業

元予算額	— 千円	2予算額	8,990千円
------	------	------	---------

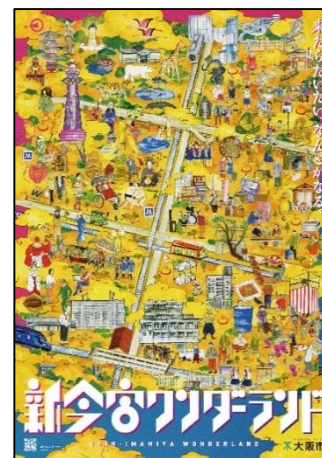
目標	目標値	結果
新今宮エリアのブランドイメージ向上に繋がる歴史・文化・賑わいなど観光の魅力を5つ以上紹介する民間の情報誌又はWEBページ等へ掲載される	3件以上	5件 達成
宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」が回答・発信される	75%以上	68% 未達成

#### 取組実績

- ・ 戦略策定に向けた民間事業者等への意見聴取(9月～1月)
- ・ 西成特区構想エリアマネジメント協議会「地域活性化交流・観光専門部会」の開催(10月、3月)
- ・ 戦略の策定(3月)
- ・ 特設WEBサイト、ポスター、リーフレットを公開(3月)

#### 課題と改善策

- ・ 事業開始時期の遅れもあり効果的発信にまで至らなかった。今後は新今宮を知っていただけるよう発信を更に充実させ、新今宮エリアのファンを創出していく必要がある。
- ・ 令和2年度に策定した戦略に基づき、情報発信と仕掛けづくりが効果的にはたらくよう取り組む。



「新今宮ワンダーランド」  
WEBサイト、ポスター、リーフレットを作成

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり  
**具体的取組2-1-3 西成区魅力発信事業**

元予算額	1,731千円	2予算額	3,160千円
------	---------	------	---------

目標	目標値	結果
区のイベント等の参加者や区内の宿泊者等へのアンケートにより、区内の歴史的な名所などを知っていると答えた割合	50%以上	59%

達成

**取組実績**

- 中小企業家同友会と連携し、西成しごと博物館を実施
- 西成観光マップ(改訂版)の作成(10,000部)
- 大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業の実施(3中学校・5小学校)
- SNS発信回数 40回以上



西成しごと博物館



観光マップ



大フィル出前コンサート



SNS発信

## 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

### 具体的取組2-2-1 地域コミュニティ支援事業

元予算額	64,515千円	2予算額	64,515千円
------	----------	------	----------

目標	目標値	結果
本市の実施するアンケートにより、まちづくりセンター等の支援を受けた団体が支援に満足している割合	88%以上	89.6%

達成

#### 取組実績

- 地域一丸となって、様々な事業や行事等に取り組めるよう、地域活動協議会の支援を行った。
- 組織運営や、会計処理にかかる支援
- 新たな担い手の確保、他のさまざまな活動主体との連携・協働、及び地域公共人材の活用にかかる支援
- 地域課題やニーズの把握と解決に向けた支援(地域カルテ活用支援等)
- 多様な市民活動をサポート出来るよう説明会における市民局の支援ツールも含めた情報提供

## 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-2-2 緑化推進事業

元予算額	1,674千円	2予算額	1,674千円
------	---------	------	---------

目標	目標値	結果
区民モニターアンケートにおいて、「お住まいの地域での地域活動(地域で行われる催し物、事業等)に関心がある」と答えた区民の割合	30%以上	47.5%

達成

### 取組実績

- 種から育てる地域の花づくり事業の実施 年2回地域へ出荷(年間約45,000株)
- ボランティアの意見交換会の設定年 8回
- ボランティア募集チラシの配布 年4回
- 花の講習会の実施 年6回
- ボランティア養成講座の開催 年1回

### ボランティアによる活動



花講習会



地域の花壇へ植え付け



経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり  
**具体的取組2-4-1 人権尊重のまちづくり**

元予算額	2,000千円	2予算額	2,000千円
------	---------	------	---------

目標	目標値	結果
人権講座のアンケートで「事業の内容に満足した」と回答した参加者の割合	70%以上	95.9%

達成

**取組実績**

- 人権講座(2回)  
 インターネットで被害者にも加害者にもならないための4つのポイント／障がいのある人が自分らしく地域で暮らすために(1回目は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- 西成区広報紙への人権コラム掲載(年4回)



人権講座

# 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 自己評価のまとめ

## ◇地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化

区民や区のイベント参加者が「西成区の地域資源を活かした取組みが、にぎわい創出やまちの活性化につながっている」と感じる割合は高い。今後は新型コロナウイルス感染症拡大の中であっても実施可能な西成区のイメージを向上する事業の充実をはかり、地域人材の発掘や育成に取り組む必要がある。

## ◇地域活動の支援強化

地域活動協議会の自律的な運営に向けて、組織運営や会計処理などの基礎的な分野では全ての地域が自主的に行えるよう区の職員が直接支援を行い、成果をあげている。また、地域課題に応じた活動の実施についても客観的データ「地域カルテ」を活用した取組みが進められ、一部地域において課題解決に向けた新たな活動が実施されている。

また、もう一つの共通課題である自主財源の獲得に向けた取組みについては、地域活動協議会の活動内容等の情報発信強化に取組み、地域内企業等からの協賛金確保に向けた支援を継続している。

## ◇人権尊重のまちづくり

人権に対する意識については、人権啓発推進の取組みを継続的に実施することで変わってきている。引き続き、多様な機会を通じて区民に対して広く人権啓発推進の取組みを進めていく必要がある。